

TOTO

床排水便器

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けていただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

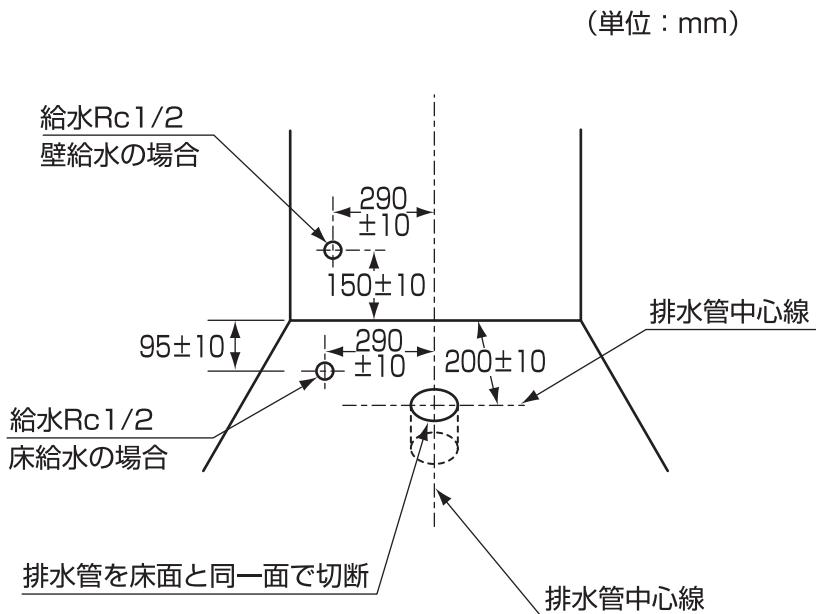
お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。		必ず実行していただく「強制」内容です。
--	------------------	---	---------------------

 注意	
	陶器に衝撃を与えない 陶器が破損してけがをしたり、水漏れのため家財を汚す原因になることがあります。 給水フレキホースがある場合は、無理に折り曲げたり、たばこの火やカッターなどで、傷をつけない 給水フレキホースが破損し、水漏れして家財などをぬらし、財産損害発生のおそれがあります。
	設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する フィルター掃除をするときは、必ず止水栓を閉め、タンクの水を流してから行う 水圧でフィルターが飛び出してくることがあります。

3 取り付け前の注意

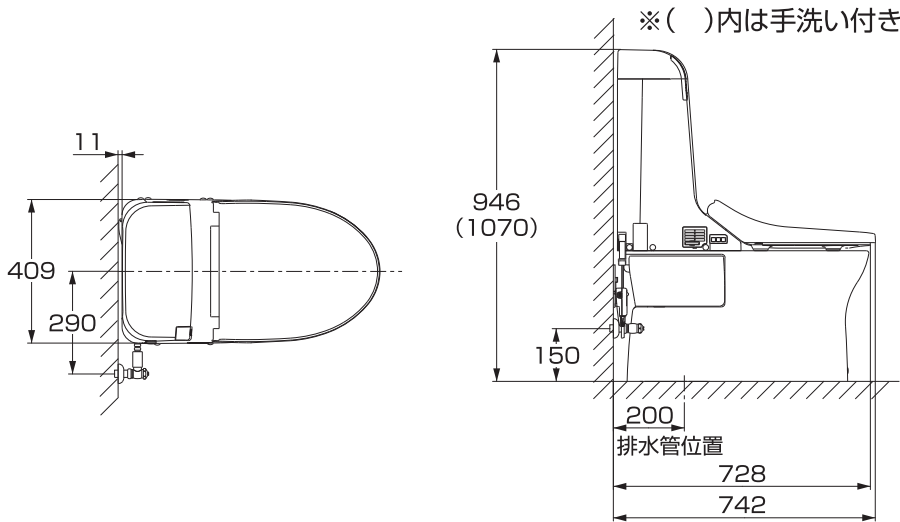
- 施工前に、給水取り出し位置および排水管位置が所定の位置にあることを確認する。



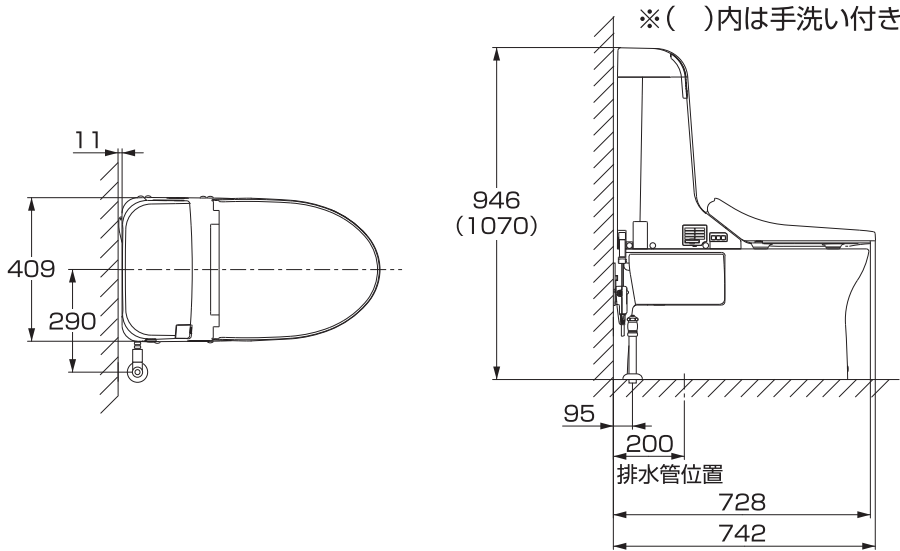
商品セット図

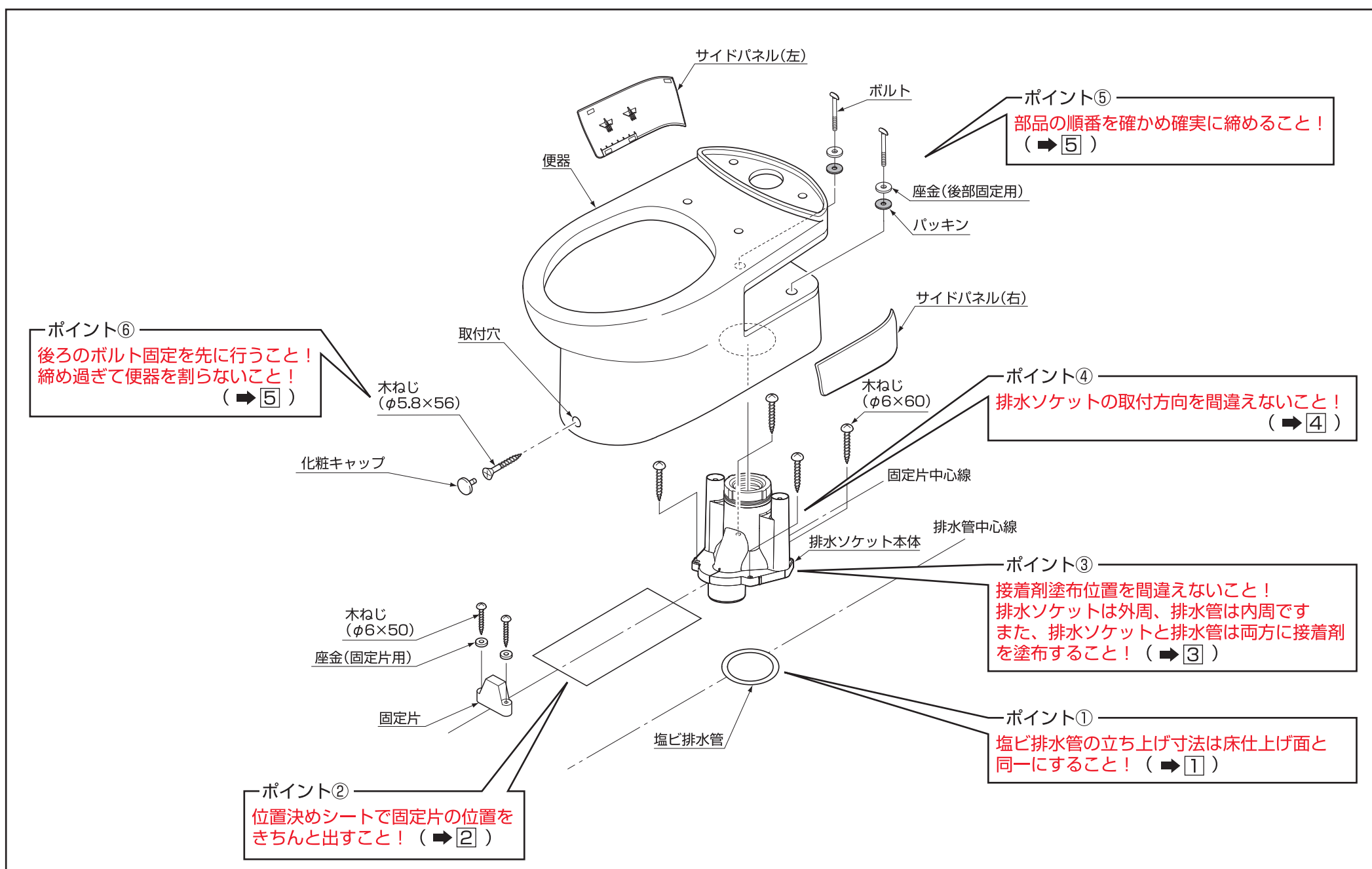
(単位：mm)

施工完了図（壁給水タイプの場合）



施工完了図（床給水タイプの場合）

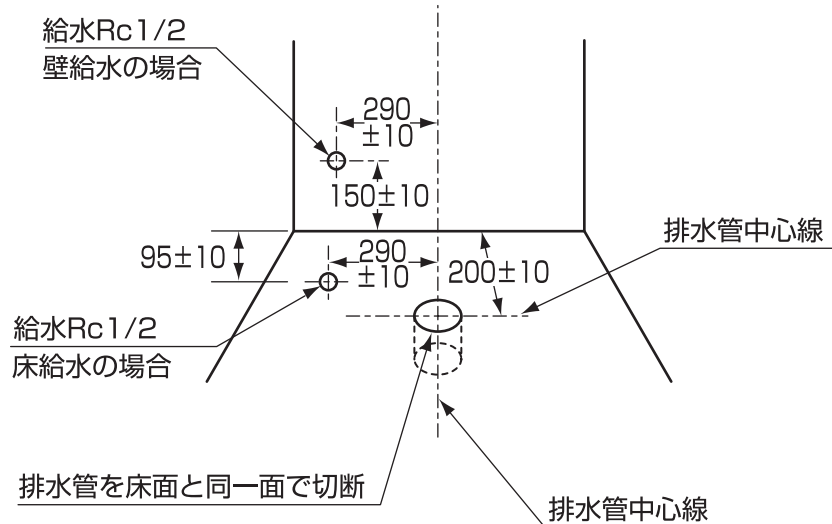




① 給・排水管の取り出し

- ①給・排水管を所定の位置に取り出す。
- ②塩ビ排水管 (VP・VU75、またはVP・VU100) を床面と同一面で切断する。
- ③排水管の中心を出して、床面に排水管中心線をけがく。
- ④排水管切断面のバリ・汚れは必ず除去する。

(単位: mm)



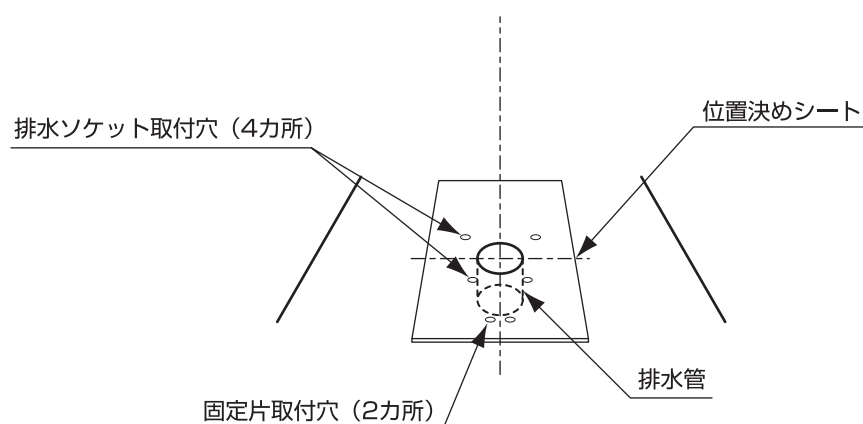
⚠ 注意



排水管の床仕上げ面からの飛び出しは2mm以下にする
排水管が床仕上げ面より飛び出ると、ソケットが突き上げられ固定
が不十分になり、水漏れのおそれがあります。

② 位置決めシートで固定穴位置をけがく

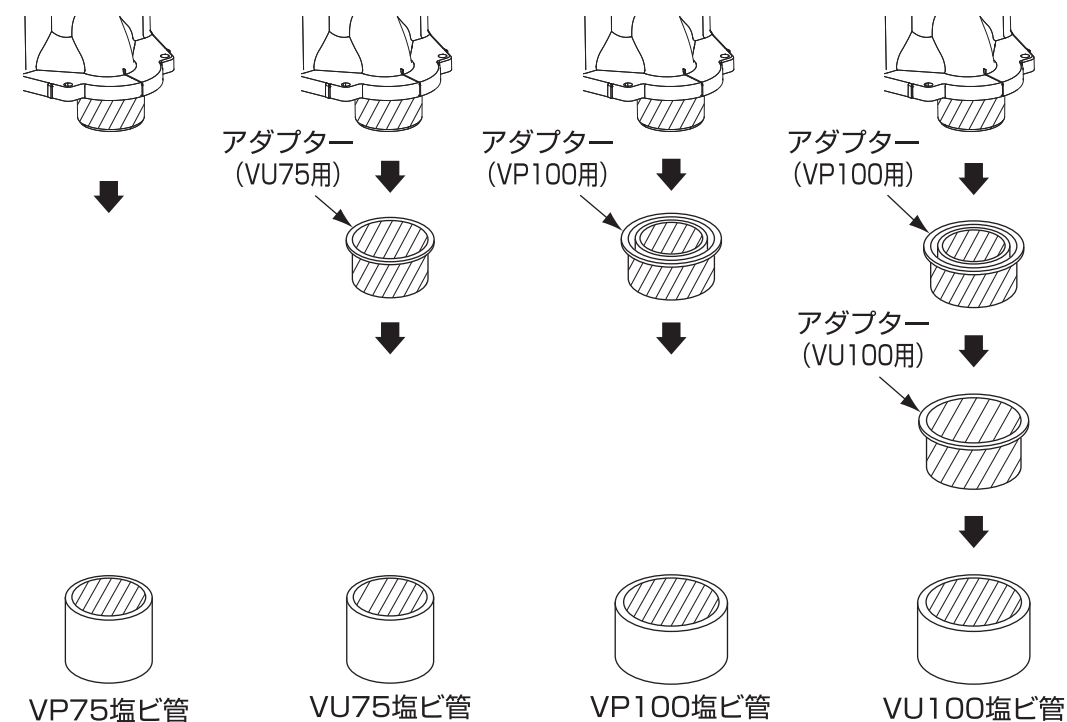
- ①位置決めシートを排水管の中心線に合わせ床面に置く。
- ②排水ソケットおよび固定片の取付穴位置をけがく。



3 排水ソケットの接着

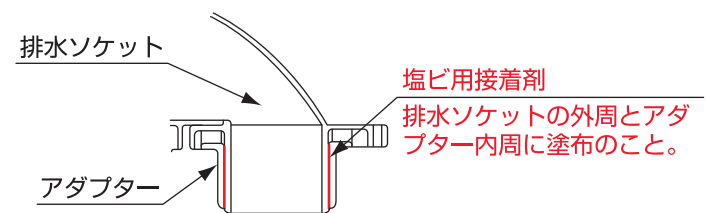
- ①排水管がVP75以外の場合は、アダプターを塩ビ用接着剤で排水ソケットの接続部に接着する。
- ②排水ソケット本体を排水管に**仮挿入**して、ガタの有無を確認する。
- ③排水ソケットと排水管の接続部に塩ビ用接着剤を塗り、排水管に押し込む。

排水ソケットと排水管の組み合わせと接着剤塗布位置（斜線部）

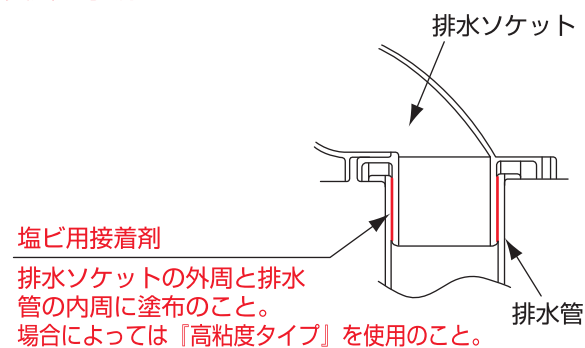


⚠ 注意

- ・排水ソケットとアダプターは塩ビ用接着剤で接着のこと
 - ・接着剤の塗布面は汚れを取り除き、排水ソケットとアダプターの両方に接着剤を塗布すること
- 接着が不十分だと臭気・水漏れのおそれがあります。

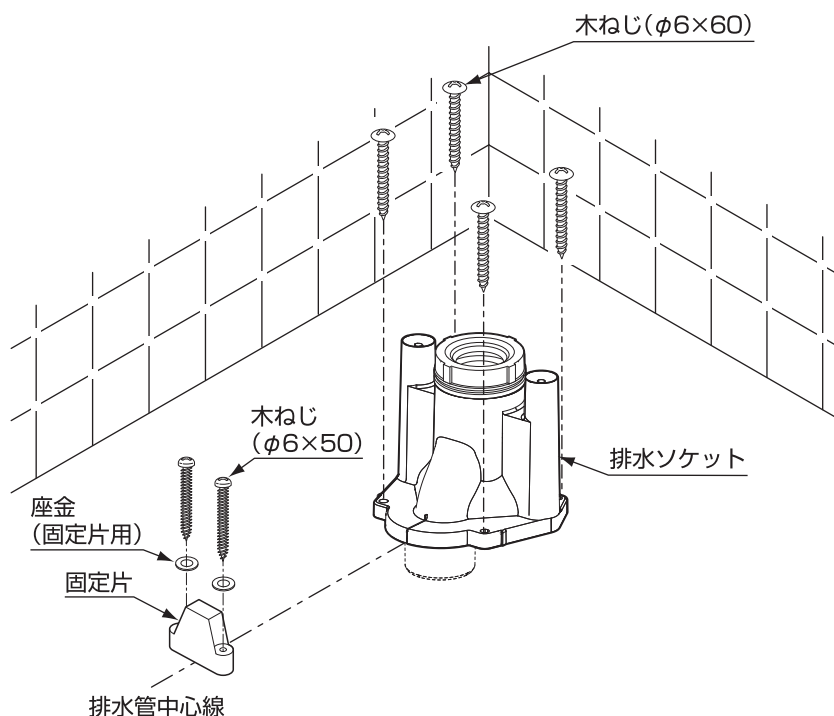


- ・排水管の切断面のバリ、汚れは必ず除去する
 - ・一度接着すると、手直しができませんので注意する
 - ・仮挿入時に、排水ソケットと排水管のはめあいがゆるく、ガタがある場合は、必ず『高粘度タイプの接着剤』（HHO 5062）を使用する
- 一般タイプの接着剤では臭気・水漏れのおそれがあります。
- ・接着剤は、排水ソケットと排水管の両方に塗布する
- 接着剤の塗布位置を間違えたり、片側のみ塗布したりすると臭気・水漏れのおそれがあります。



4 排水ソケットの固定と固定片の取り付け

- ①排水ソケットの取付穴（4カ所）に木ねじを入れ、排水管中心線に合わせて確実に締める。
 - ②固定片を固定片中心線に合わせて、木ねじ(2カ所)、座金にて固定する。
- ※床に木ねじをねじ込む前に、φ3程度の下穴をあけると作業がしやすくなります。
- ※座金（固定片用）を入れて、確実に木ねじを締めてください。



5 便器の取り付け

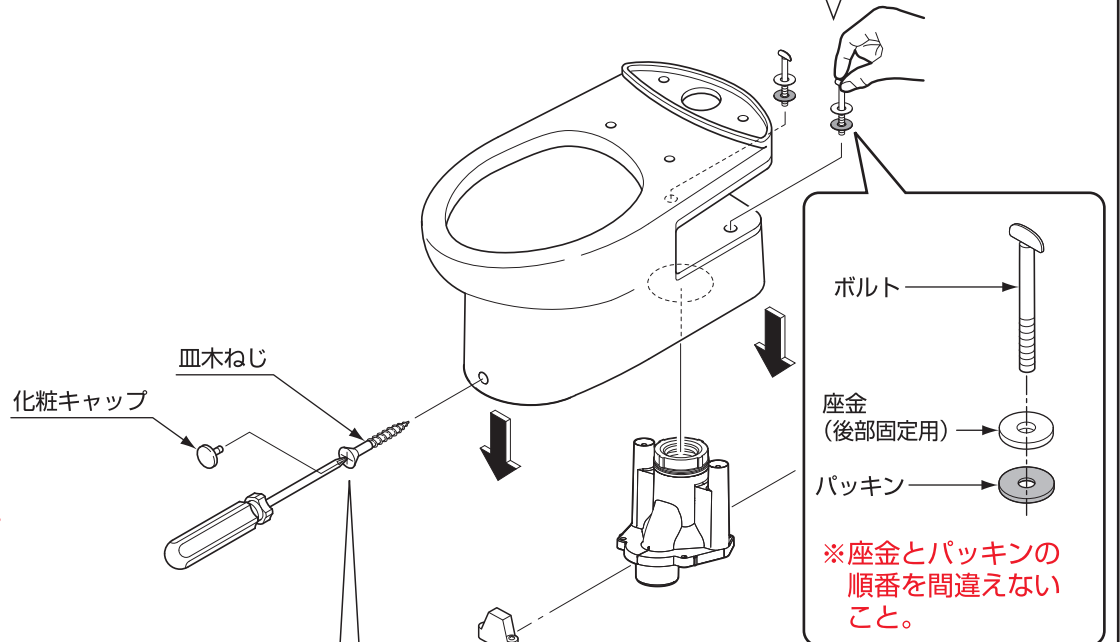
①便器排水口および排水ソケットの接続部周辺のごみや汚れを取り除き、便器排水口を排水ソケットに差し込む。

②便器後側の取付穴（2カ所）にボルト・座金（後部固定用）・パッキンを差し込み、排水ソケットに便器を固定する。

③便器前側の取付穴に皿木ねじを差し込み、固定片に便器を固定し、ねじの頭に化粧キャップを差し込む。
※最後の締め増しは、手締めにより便器を割らないように注意してください。

手順1

手締めでボルトを締め付けてください。
手締め用のボルトなので、工具での締め付けはしないでください。
工具を使って締め過ぎると、排水ソケットや便器が破損し、水漏れやけがをするおそれがあります。



手順2

皿木ねじを締めてください。
最後の締め増しは手締めにより行い便器を割らないように注意してください。

注意



便器後部の固定を必ず先に行うこと

前側の固定を先に行うと、便器が後方にスライドし、ゴムジョイント部から水漏れし、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

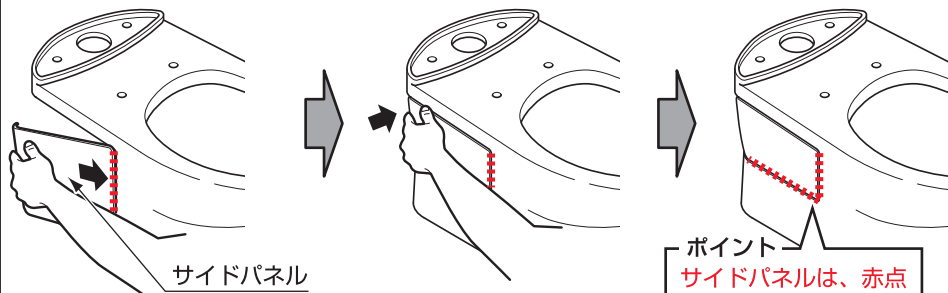
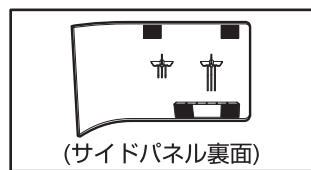
6 ウォシュレット本体の取り付け

■ウォシュレット本体の取り付けに当たっては、ウォシュレットに付属の施工説明書に従う。

7 サイドパネルの取り付け／取り外し

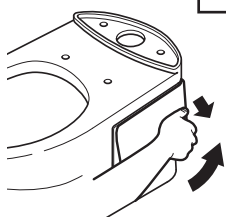
7-1 サイドパネルの取り付け

- ①パネルを手前（イラスト参照）に合わせてセットする。
- ②パネルをセットしたあと、面ファスナーの上を手で軽く押し当てる。



7-2 サイドパネルの取り外し

- サイドパネル後方を持ち外す。



お客様に快適に使っていただくためのポイント

■便器袴下部と床のすき間に掃除の際の水や小水が入り込みますと、床シミの原因となりますので、便器袴下部周囲に防カビ性の透明シリコーンシーリング剤を塗布し水や小水の浸入を防止することをおすすめいたします。

